

部落解放研究所おしらせ—第二十六回研究所総会開く

新理事に渡部徹氏

顧問・参与を設置

去る七月十日(十一日、奈良県あやめ池の桃山荘で、部落解放研究所の第二十六回総会と第九回の全国部落解放研究者集会在開かれ、全国各地から二百三十名にのぼる研究者、行政・教育・企業・宗教関係者などの参加を得て、成功裡に終了した。

総会は、村越末男理事長を議長に進められ、大阪府の伊藤同和教育企画室長、大阪市の藤本同和对策部指導課長の挨拶のあと、前年度の事業報告・会計報告・会計決算報告ならびに本年度の事業計画(案)・予算(案)など十の議案が上程、審議された。

今年には国際居住年、日本国憲法施行四十年にあたり、また部落解放運動にとっては「地対財特法」の下、部落解放基本法制定

の闘い、狭山の第二次再審闘争が取り組まれている。

また来年は、部落解放研究所創立二十年、世界人権宣言四〇周年にあたることから、十点到にわたる事業の基本的な柱が提起された。

なお、研究所の理事・監事体制のうち、昨年一月に住田利雄氏が逝去したあとと空席になっていた理事に、京都大学名誉教授の渡部徹氏を迎えることが報告された。

また、あらたに顧問ならびに参与を設置することとし、以下の方々に顧問および参与を委嘱することが報告され、他のすべての議案とともに採択、承認された。

一、顧問

和島 岩吉(弁護士)

上杉佐一郎(部落解放同盟

中央本部委員長)

二、参与

伊藤 公雄(大阪府教育委員会

同和教育企画室長)

藤本 義勝(大阪府同和对策部

指導課長)

鈴木 實(大阪府市長会

同和部会代表幹事)

西川 兵衛(大阪府町村長会

同和担当委員会代表幹事)

藤原 恵(大阪人権協会会長)

(同宗連) 依頼中

広島 昭応(大宗連議長)

溝口 恒徳(東京同企連代表幹事)

岡崎慎一郎(大阪同企連代表幹事)

森原 三登(部落解放中央共闘会議

議長)

岡本 知明(部落解放大阪府民共闘会議

議長)

山上 益朗(弁護士)

松本 健男(弁護士)